

西条自民
クラブ

楠 學 議員



- (代表質問)
- 1 行財政改革について
 - 2 移住・定住推進施策について

今後どうなる？

総合支所見直し

問 市長は施政方針において、令和4年度をめぐって、総合支所の在り方、再編に向け準備を進めることを表明し、総合支所見直しの概要案が示された。

総合支所の見直しについては、市民の関心も非常に高いと思うが、本庁に業務を集約することにより、現在の3つの総合支所の組織体制と規模がどのように変更されること

になるのか。

また、見直しによるサービスの低下を懸念する声に対して、今後どのように対応していくのか。

答

総合支所の体制については、合併による住民生活への影響を考慮し、合併以来、幾度かの組織改編を経て約20年にわたり維持してきた。しかしながら、人口減少・少子高齢化の進展により人口構造が変化する中、さまざまなくみを見直さなければならぬ時期が来ていると判断するとともに、議会からも本庁方式への移行について積極的に取り組むべきとの趣旨の代表質問などがなされた経緯



新体制へ移行予定の東予総合支所

を踏まえ、今回、体制の見直しを行うこととした。

見直し後に市民サービスの大幅な低下を招くことがないよう検討した結果、現在の東予総合支所は（仮称）西部支所として、現在とほぼ同様の職員数と業務を維持することとした。また、丹原及び小松の各総合支所は、それぞれ（仮称）丹原サービスセンター及び小松サービスセンターとして、現行の3分の1程度の職員数で、証明書の発行など、主に窓口部門の業務を維持することとしている。

新体制への移行に伴い業務内容が縮小することに対する取組としては、既に導入済みのウェブ会議システムを活用した相談対応や、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリを利用した各種料金などの納付、また、令和3年度中の導入を検討しているマイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスなどを組み合わせて提供することで、市民の不安を払拭し、著しいサービスの低下につながらないように努めたいと考えている。

川 又 由美恵 議員



- (議案質疑)
- 1 小・中学校教育振興一般管理費について
 - (一般質問)

観光資源の発掘を！

問

愛媛を旅する猫が題材となつている絵本「かなしきデブ猫ちゃん」がNHK松山放送局でアニメ化され放送予定である。観光面で、西条市をPRできるチャンスであると思うが、効果をどのように考えているのか。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式に変化が見られる今、あらためて市内のパワースポットや癒しスポットなどの新たな観光資源を発掘すべきだと思うが、どのように考えているのか。

答

絵本などの効果としては、本市の知名度が向上し、読者が掲載されていた場所に興味を持つなどの効果があったと考えている。

現在、本市では、12名の市民ライターが、行事などの紹介記事をホームページに掲載するとともに、市民活動活性化事業補助金を活用し、観光資源の発掘、整備が行われている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響は当面続くと思込まれることから、近隣への短距離観光であるマイクローツリズムを推進するとともに、観光資源の写真をインスタグラムで募集するなど、新たな観光資源の発掘に努めたい。



市民ライターのかたがた